



盗聴法(捜査のための通信傍受法)の 廃止を求める請願署名

請願の理由

警察組織の信頼性に根本的な疑問

通常国会で強行採決によって成立した盗聴法（組織的犯罪対策法三法）は、「通信の秘密」、市民のプライバシーの権利を侵す、そもそも憲法違反の法律です。この制定にあたって、労働組合、市民団体、法曹界はもちろん、言論通信に携わる各界からも不安と懸念の声が沸騰し、盗聴法は許せないとの世論は、いまま広がっています。おりしも、神奈川県警で続発した不祥事の数々は市民のプライバシーに関わるこの重大な法律を現在の警察が適切に運用することができるのかについて、根本的な疑問を提起しています。

思い返せば、緒方宅盗聴事件について裁判所が警察の組織的な行為であると認めているにもかかわらず、警察庁は法案審議の最後に至るまでその責任を認めませんでした。今後もこの法律が濫用されても、警察組織による自浄能力には全く期待できません。

裁判官による令状審査は、令状の発布率が99・9パーセントを超えている現状では到底権利保障のための歯止めとはいえません。

盗聴法は欠陥だらけ

この法律は将来犯罪を犯すおそれのある時に盗聴できるという「事前盗聴」の制度を認めています。これは犯罪を犯す恐れのある人間を事前に逮捕できる予防検束と同質の制度であり、犯罪捜査の概念を根底から覆してしまうものです。

法案の修正で立会人が常時立ち会うとされていますが、この立会人には被疑事実は知らされず会話内容を聞くこともできないため、関係のない通話を切断する権限もなく、無関係な通話を聴かないようにする歯止めにはなりません。法案成立後に明らかになったところによると警察の使用盗聴用録音機は一台約700万円、DVD一枚になんと数百時間の録音が可能だということです。このようなやり方でどうやって効果的な立会が可能なのでしょう。

法案審議の終盤ではデジタル携帯電話の盗聴は現状では不可能ということも分かりました。その技術開発や機器の仕様変更に要する予算・費用も全く分かりません。

また、法律は電話だけでなく、電子メールやファックスなどの盗聴も認めており、この場合には犯罪と関係のない情報もすべて警察の知るところとなることは防ぎようがないことも国会審議を通じて明らかになりました。裁判に提出されない通話の当事者には通知もされません。すべてが闇の中で行なわれ、何もわからないし、取るべき手段もないということになるのです。

他の2法にも重大な問題

盗聴法と同時に成立した「刑事訴訟法改正」と「組織的犯罪対策法」についても重大な問題があります。組織的犯罪の重罰化は市民運動や労働組合運動にも適用される危険性があります。マネーロンダリング規制の強化、疑わしい金融取引の届出義務化によって、様々な団体の活動や金融取引が制約されるおそれがあります。また、犯罪収益収受の罪は弁護士の報酬にも適用されるため、刑事事件における弁護活動も困難となります。

盗聴法の廃止を

これらの法律が施行されれば、市民運動や労働組合運動はもちろん、報道機関の取材や与野党の政治家の活動も警察の監視下におかれることとなり、自由な市民社会が存立できなくなってしまうおそれがあります。

私たちは国会に対して、私たちの社会のありようを根底から変えてしまう危険性のあるこの盗聴法（犯罪捜査のための通信傍受法）については速やかに廃止することを求めます。

請願項目

盗聴法(捜査のための通信傍受法)の 廃止を求めます

呼びかけ人

大谷昭宏(ジャーナリスト)/大津健一(日本キリスト教協議会総幹事)/小倉利丸(富山大学教員)/小田中聡樹(専修大学教授)/海渡雄一(弁護士)/鎌田慧(ライター)/斉藤貴男(ジャーナリスト)/佐高信(評論家)/佐野洋(作家)/白井佳夫(映画評論家)/辛淑玉(人材育成コンサルタント)/武村二三夫(弁護士)/土屋公献(弁護士)/富山洋子(日本消費者連盟運営委員長)/豊田誠(自由法曹団团长)/中川光夫(新聞労連中央副執行委員長)/庭山英雄(日民協理事長)/宮台真司(社会学者)/宮崎学(作家)/吉永みち子(エッセイスト)/山田善二郎(日本国民救援会会長)

衆議院議長殿 参議院議長殿

氏名	住所

■取り扱い団体



■盗聴法の廃止を求める署名実行委員会

日本消費者連盟 〒152-0002 東京都目黒区目黒本町1-10-16

☎03-3711-7766 FAX03-3715-9378

日本基督教団社会委員会 ☎03-3202-0544 FAX03-3207-3918

日本国民救援会中央本部 ☎03-3436-0005 FAX03-3436-0139

東京共同法律事務所(海渡) ☎03-3341-3133 FAX03-3355-0445

ネットワーク反監視プロジェクト E-mail priv-ec@jca.apc.org